

平成3年度  
業務の効率化  
を目指して

スタート!!

平成3年度は、今迄懸案であった内視鏡室の充実・外来カルテの変更が実施され、業務の効率化と医療サービスの向上をめざしてスタートした。また、職員内部からの「声」で、今やテキストの時代であるが、「無駄をなくし、資源の節約」を合い言葉に「節約委員会」が発足、今後の活躍が期待される。

内視鏡室充実

去る3月13日、内視鏡室が手術室より分離し透析室分室へと移転した。これにより独立した内視鏡室が完成し、室内も内視鏡室が二室・待合室・準備室が作られ、検査する側にとっても患者さんにと

ってもより使いやすいように工夫されている。

又、最新式の電子スコープやファイバーの自動洗浄機を導入し内視鏡検査の充実を図り、より多くのニーズに答えられるよう対応している。近日中に大腸スコープも行なわれていく予定である。

新カルテに変更

2月19日より外来カルテの様式が新しくなり、これまでのB5サイズからA4サイズと大きくなった。

カルテの収納方法も、患者名を五十音順に分類して収納する方式から、IDナンバーの下二ケタで分類して収納するターミナルレジット方式に変わった。

これにより、診療記録の充実とコンピュータによるカルテ管理の徹底を図り、年々増加していく患者数に対応し、より充実した診療体制を整えていきたいと病院は考えている。

節約委員会発足

現在病院で使用されている器材(注射器、針など)は、

今年のお花見会で勤続10年の表彰を受けられる方は、(敬称略)山口事務長、小畑ヒロ子(透析)、坂崎悦子(外来)、小泉和子(4F病棟)、赤倉政子

勤続10年表彰

50人の人達が登録し、老人の福祉や病院の実状等を学習し直接各施設での介護体験等を計画しています。

当院は地域に開かれた病院としてこのような活動にはできるかぎりの協力をして行く方針となっています。

講演「老人のニード」と看護

去る2月14日、千葉大学看護学部助教授の野口美和子氏を迎えて、「老人のニード」と看護」についての講演が行われた。

野口氏の講演は2度目になるが、身近な例がふんだんに盛り込まれ、老人に常に接する看護婦には共感できる内容であった。

また、看護婦以外にも、院長・副院長を含めた医師・検査技師・栄養士など様々な職種の人々が参加した。院外からも多数の参加がみられ、老人のニードとその対応について考える良い機会となった。

(関連記事三画)

我が玄々堂君津病院では「節約委員会」が発足した。委員長に事務の竹沢達司さんが選ばれ、より一層の医療の質の向上と、無駄の少ない業務遂行を目標としている。

4月14日、当院の姉妹施設として、南大和老人保健施設がオープンした。この施設は在宅療養を支援することを目的とし設立された。

当施設は、入院治療する必要はないがリハビリテーション、看護、介護を必要とし、家庭復帰を目指す方を対象としている。その内容は、家庭生活に際したりハビリをはじめ、介護方法の指導・相談、入浴やデイサービス、訪問看護などである。

高齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。

高年齢化社会を迎え、介護の需要が高まるなかで、地域での役割がおおいに期待される。



2021年(平成33年)

日本は国民の4人に1人が老人という超高齢化社会を形成することになっていいますが皆さん御存知でしょうか。

昨年2月君津中央公民館で第13回君津市「婦人の集い」が開かれ分科会で老後の問題が取り上げられました。私にも医療現場からの声として高齢化社会の現状について報告する機会が与えられました。そこで最近65歳以上の患者さんが50%前後を占めていること、

よりよい老後を送るために

総編集長 大神ヨシ子

自宅で介護できないという老人の家族が急増していること、そして老人病院や老人ホームの施設不足から退院がスムーズにできず、このままでは緊急患者さんの受け入れベッドも困難となり、病院が病院としての本来の機能を果たせなくなる日が来ると危機感を述べました。



「婦人の集い」では7、8年前より老後についての問題をとり上げて来たそうですが第13回をきっかけに有志が老後を考える「福寿草の会」を発会

さされました。せっばつまった医療現場と貧しい福祉行政の中で利用者である自分達に何が出来るかを学習し模索して行くという主旨です。現在40

(関連記事三画)

あなたのための胃腸は、お元気ですか。

のんびりさわやか。効きめ、あざやか。

おかげさまで、とても快調!

胃の痛み、不快感に ●荒れた胃にバリア効果

**中外胃腸薬**

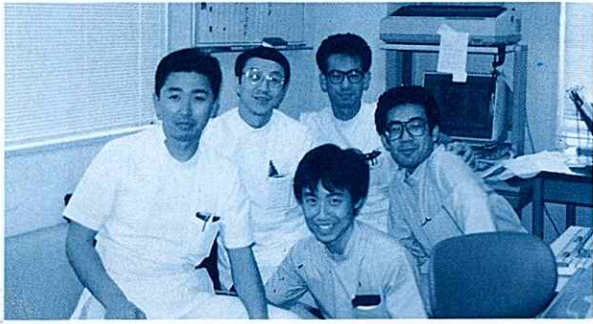
●空腹時(食後2時間ぐらい)の服用が効果的です。

中外製薬

石川さゆり

# 部署だより ★PART-Ⅲ

# 私達ががんばってま〜す!



## 透析 技士

### 患者さんの快適生活のバックアップを

4階は、主に軽症の患者さんを対象とする病棟として、昭和60年に増築されました。個室を備えた新館、大部屋のみの旧館とで合計52床です。当初の予想に反して、現在は重症度の高い患者さんが増加し、脳血管障害をはじめ、糖尿病、腎疾患などを中心とした内科系の患者さんが主です。又、高齢者が多く、患者さんの平均年齢は61歳、老人病棟としても位置づけられます。こう書くと、何か深刻で暗い印象を与えますが、病棟を支える美人(?)スタッフ23

透析室はスタッフ総勢42名の大部帯で構成、1F・2F併せて54床を老若男女入り乱れつつ、朝は7時過ぎから夜は10時頃まで、元旦と日曜を除き毎日皆で奮闘しながら業務に精進しています。さて私達技士10名は、国家資格「臨床工学技士法」の制定により、その主たる業務である、生命維持管理装置の操作及び保守管理に、正面から取り組むことができるようになりました。

生命維持管理装置の中で、取り分け血液浄化部門の技術革新は目を見張るものがあります。一例としてエリスロポエチンに代表される薬剤、微量蛋白漏出膜のダイアライザ、それを制御し、しかも安全管理の徹底追求できる透析装置等、その範囲は広がるばかりで十数年前とは隔世の感があります。

私達技士はこれらに精通していることは勿論のこと、安全面にも更なる追求を肝に命じ、224名の(3月9日現在)患者さんの快適生活のバックアップになればと、日夜頑張っておりますので宜しくお願い致します。(M)

## 4F ナース

### 明るい雰囲気、病棟作りを

慢性疾患の患者さんは、病気が完治することがなく、長期にわたり、治療を続けなければなりません。毎日の治療の積み重ねで、良い状態を維持しているのです。そのような患者さんにあたたかいことばをかけ、あたたかい目で見守り続けている、家族的な雰囲気をもった2つの部署を今回ご紹介しましょう。

名の笑顔と、窓から望める富士の雄姿が病棟全体の明るい雰囲気作りに一役買っています。大所帯の当病棟では、スタッフのバイタリテイがものを言います。終日導線の長い病棟を行ったり来たり。時にはつい声高になつたり、駆け足になったりしますが、患者さんが安心して入院生活が送れる様、愛情をもってしすか、清潔な病棟にすべく日々心掛けています。

昨年、文化祭で取り組んだストレッチ体操を入院生活の一環として、4月より実施の予定で、先日、ビデオ撮りを終えました。乞うご期待グ(U)



## 透析 ナース

### よりよい透析看護を目指して

昨年12月4日改装になった第1透析室、新設した第2透析室とで54床に増加しました。看護チームは看護婦24名、クラーク2名、看護助手3名、准看護生2名の計31名です。既婚の女性がほとんどで、平均年齢は35・8歳、保育所にお願している子供さんは9名です。産休明けには5名の保育依頼をする予定です。女性の平均年齢は病院内最高かも知れませんが、継続して透析療法に通院して下さる患者さんが、安心して治療を受けられる様に援助したいと努力しています。木更津市、袖ヶ浦市、富津市と広い地域から多数の患者さんが通院されていますので、朝8時から夜9時半迄3回に分けて治療を行っています。患者さんが希望される時間に透析を施行出来ない状況です。シャントや血圧、体重、服薬の管理、治療

食の調理、透析治療への送迎等家族の皆様の御協力と、ケースワーカー、栄養士も含めた医療チームとの連携で快適な透析時間を過ごしていただける様に工夫を重ねています。(O)



## ティー・タイム

### “スキーの秘伝” 鈴川 いよ子

院長直々のスキーの三大秘伝を知っていますか? こっそり教えましょうか、誰にも言っては、だめですヨ。院長曰く、鈴川君、スキーはネ、まず化粧、そしてウェア、きわめつけは格好だヨ、私は思わずうなずいてしまいました。こんな私達を共に、2月のスキーを終え、今まさに、北海道スキーツアーに挑もうとしている面々、安比同様、合宿スキーとなるのでしょうか? とにかく私の心は、ワクワク、ドキドキ、期待を胸に、体はすでに白銀のゲレンデで、シュプールを描いています。P S 帰って来たら(3/19すぎ)一言「どうだった」と声をかけて下さいネ!!

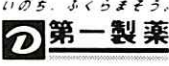


# センイチさんのセンロック。

胃が痛くなったら、センイチさんのセンロック。センロックは胃粘膜を保護し、いきいきとさせ胃のトラブルをやさしく修復する新しい効きめの胃グスリです。



＜効能・効果＞胃の痛み、胃部不快感、胃部膨満感、胃もたれ、胃痛、胸やけ、げっぷ、はきけ、嘔吐、飲みすぎ、胃酸過多。＜用法・用量＞顆粒は成人1回1包を1日3回、錠剤は1回3錠を1日3回・食間(食後2時間)の服用が効果的です。＜使用上の注意＞2週間位服用しても症状の改善が見られない場合には、一時服用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。(顆粒)15包・30包(錠剤)100錠・100錠/携帯用27錠・72錠



シリーズ「病気を考える」③

# 花粉症

今年もあの花粉症の季節が到来し、日本列島を縦断しています。私達の耳にもすつかり定着し、春を表わす言葉ともなりましたが、やはりこの時期、外来で多くの患者さんを見かけます。なんでも昨年が記録的な猛暑だったこともあり、今年は花粉症の「当り年」だと言われ、アレルギー症状に苦しむ人を悩ませているようです。

そこで今回は、当院で訪問診療をされている東京大学付属病院物療内科の三森明夫先生に、花粉症とは何か解説していただきました。



東京大学付属病院  
物療内科 三森明夫

花粉症の頻度は、人口の3%ともいわれ、年々増加しています。16世紀ヨーロッパの本には、花の香りによる刺激

花粉症の頻度は、人口の3%ともいわれ、年々増加しています。16世紀ヨーロッパの本には、花の香りによる刺激

溶出した成分が、目や鼻の粘膜でIgEと結合し、神経刺激・分泌を引き起こします。

秋のブタクサその他色々です。モモ栽培農家でモモ花粉症が集団発生することもあります。空中の花粉をガラス板に付着させて測定すると、千葉県船橋市では、1平方センチ当たりのスギ花粉が、今年3500個、一昨年は2000個と



早春のスギ林(君津)

のことで。スギ花粉全線は、九州から千葉にかけて2月上旬、北上して北海道では3月です。晩春にも症状が続けば、マツ・ヒノキも考えられます。花粉を防ぐマスクが市販されており、洗って再利用できる製品が便利です。症状がひどいと、結婚式にも出席できず深刻です。薄めた花粉成分を反復注射して反応性を下げる減感作療法は、季節外にも続けねばならず、スギの場合有効率が25%なので、余り一般的ではありません。普通は、アレルギー予防薬を1ヶ月前から内服する、予防薬の点眼・点鼻、ホルモン剤の噴霧です。鼻水の分泌を抑える薬もよく使いますが、人によって倦怠・眠気が強く、前立腺肥大のある高齢男性では、尿が出にくくなるので要注意です。発症は30歳台に多く、年齢とともに自然に治る傾向があります。

## ちょっと一言

お年寄りが寝たきりになるのは、加齢の変化、臓器や機能の低下、心の問題など止むを得ず寝たきりになる場合もありますが、お年寄りの無気力、不適切な介護による場合も少なくありません。心の寝たきりが体の寝たきりを招く。とも言われ、お年寄り自ら「治ろう」とする意欲を持つ為に、家族の温かい言葉かけや励ましがなにより治療です。過保護にすることなく、病状が落ちついたら1日も早く離床し、残された機能を日常生活の中で最大に発揮できる様普通の生活に近づけましょう。24時間共にしている家族が、お年寄りのちょっとした言葉や変化に気がつけ素早く対処できる様、普段からかかりつけの病院をつくっておき、何か気になる時は早目に医師と連絡を取り病状の悪化を食い止めることが寝たきりを防ぐポイントです。(N)

## 節約委員会発足にあたり

節約委員長 竹沢達司

皆さん、節約について考えた事がありますか。節約、節約といながら実際節約をしている人は少ないのではないのでしょうか。身のまわりに節約できることは、かなりあると思います。

昨年の医療保険点数改正により、全体の保険点数は上がらず経費は上がり、ますます厳しい状況になりました。職員の間にも、だれともなく節約の話が広がり、各部署より委員を選出してもらい、昨年の12月12日に第1回目の委員会を開きました。

委員会では、物の節約だけでなく、時間の節約、人の節

節約についても考え、またリサイクルについても、考えたいと思っています。

前回のアンケートで数多く記入されていたのは、電気、暖房、水道についての意見でした。委員会では、まず電気の節約について考え、一つ一つ解決していこうと思っています。皆さん一人一人の節約が、全体では大きな節約となります。

今後、各委員がうるさく節約節約と言っていますが、御協力よろしく願います。

看護とは、欲求の充足を手助けすることである。

欲求は一般に、睡眠・食欲などの生理的欲求が充足されて、はじめて愛情・自尊心など成長の欲求に進んでいく。そして、この欲求を充足することで満足を感じ、生活の活力となっていく。

しかし、老人の場合は生理的欲求に対する満足を感じる力が弱くなっているため、欲求の充足は簡単ではなく、そのために、生活意欲が低下しやすい。そこで、看護婦は、いかに生理的欲求を充足か、いかに成長の欲求を充足かを考えて接していかなければ生活意欲を向上させていくことができない。

例えば「便がでない」と訴え頻回に浣腸している老人



「老人のニード」と看護  
千葉大学看護学部教授 野口美和子

が多い。この時看護婦の対応としては、浣腸をしすぎはかえっていけないことを説明するといふものになりやすい。しかし、本人は若いときのように排便後す

ない「私のことを大事にしてくれない」という不満が強くなってしまう。不満が高じて自分が誰でどこにいるのかさえ分からないという状態になってしまうこともある。

こういう時は排便の状態をその都度看護婦と一緒に心配して、共に考える事で「あなたを大切にしていますよ」という気持ちで接して、愛情の欲求を充足してあげることができれば、安心して生活してもらうことができる。そうすれば、生理的欲求が若いときほど充足されても、納得できる心のゆとりが生まれる。

こういった看護技術はなかなか評価されにくいのが、これからは老人について勉強してお世話をしていきたいと思う。

Eisai  
エーサイ

**私は、疲れに「デリケート」**

- ① 肉体的疲労に。
- ② ビタミンB<sub>2</sub>配合のドリンク。
- ③ カロリーひかえ目(14.9kcal/1びん)。
- ④ サラッと飲みやすいアップル風味。



**チョコラBB**  
DRINK

ビタミンB<sub>2</sub>配合

●肉体的疲労・病中病後・食欲不振・栄養障害・発熱性消耗性疾患妊産後・授乳期などの場合の栄養補給 ●塩化ナトリウム ●糖質含有

**自然の皮脂を守る やさしい石鹸。**

潤いを保ち、つっぱり感のない、お肌にやさしい石鹸です。  
色素、香料は含みません。



お肌に合わせて選べる石鹸

**コラージュ石鹸**

コラージュM石鹸 コラージュA 脂性肌用石鹸 コラージュD 乾性肌用石鹸  
各100g/750円(税別) 化粧品 ●使用上の注意をよく読んでお使いください。

# 新入職員の紹介

春爛漫、今年も活力がみなぎる季節がやってまいりました。我が玄々堂君津病院でも多数の新入職員を迎え、新鮮な香りが漂っています。皆さん、一声掛けてあげて下さいね。



## 【新入職員】

(氏名)	(職種・出身地)
須賀 晴彦	医師・東京都
三ツ橋 信子	看護婦・栃木県
山口 美智代	看護婦・館山市
秋元 まさ子	看護婦・富津市
黒木 美加	看護婦・宮崎県
杉 春彦	薬剤師・木更津市
神田 恭子	放射線技師・君津市
小林 由紀子	事務・富津市
平野 直美	事務・富津市
石井 操	薬局事務・東京都
広瀬 真由美	薬局事務・君津市
平野 直美	クラーク・君津市
物部 有紀	クラーク・君津市
鈴木 真由美	薬局助手・富津市
中間 良子	保母・鹿兒島県
平方 加津代	保母・熊本県
下辺 利恵子	ナースエイド・長崎県
小山内 つや子	ナースエイド・岩手県
福田 佳代子	ナースエイド・安房郡
鈴木 時子	調理助手・北海道
栗原 奈穂美	准看学生・富津市
森 朋美	准看学生・木更津市
杉木 紀子	准看学生・富津市



高橋千カさん  
保育ひと筋15年  
長い間ごろうさまでした  
(定年退職 H3.2.25)

## 平成3年度の行事予定

- 4月 新入職員 歓迎花見会
- 6月 職員 親睦旅行
- 8月 君津ふるさと 祭り
- 9月 10年勤続者 ハワイ旅行
- 10月 君津病院 運動会
- 11月 院内 研究発表会
- 12月 大忘年会・ 納会
- 1月 新年餅つき 大会

## 卒業 おめでとう

春の卒業シーズンを迎え、本院に於いても10名の方が卒業されました。千葉県立鶴舞高等看護学院より大野敬子さん、若林紀子さん、渡辺由美さん、千葉県看護大学より和田久美子さん、谷脇美聡さん、千葉看護専門学校より名古屋美佐さん、木更津看護婦高等専修学校より鈴木陽子さん、服部美由紀さん、大曾根美雪さん、中央放射線学校より関根明さん、それぞれ仕事をもちながらの通学、実習、授業とハードなカリキュラムをこなされ今回の卒業を迎えられたわけです。今後、もより一層のご活躍を期待します。

今年、21世紀まで丁度10年という節目の年、未年が我が人生も節目の年であり、「一念発起」何かをやらねばと思っただけでしたが、よりよくなって新聞作りとは……。文才などまったくないこの私が、新聞「ヒューマン」を作ることになるなんて、夢にも思いませんでした。人生、予期せぬことが起こるものだと痛感しています。そのヒューマンも誕生満一歳を迎え、編集部もメンバー全員交代し、新編集部としてスタートしました。これから新聞を作るにあたり、新編集部からの抱負としては、院内各部署からのニュース・話題等を集め、各職種間の交流の一助となるような紙面作りを心掛けたいと思います。また、患者の皆様にも、当院の情報を中心に、医療面（界）等の情報提供にも努め、ヒューマンを通し、病院と患者さんとのコミュニケーション

## 「コミュニケーション」に役立つ紙面作りを

に、多少なりとも役立つような紙面作りを心掛けて、楽しく読んでもらえる新聞作りを目指したいと思っています。

私をはじめ、編集委員全員が初めての体験で、どのような新聞ができるか、いさか心配ですが、まずは「初刊」皆

で力を合わせ、充実した紙面に努力する所存です。

HUMAN 編集長 岩松 勝實

## “ウインドサーフィン”

医局 高橋 淳

今まで約32年間、生きてきましたが、その中でも君津での2年間は、特に充実したものでした。医師として、医学的な知識、技術を得たことはもちろんですが、私の場合は、それ以外に得た事も多かったです。夏の、特に火曜の午後の富津の海は、日本一だと思っています。ウインドサーフィンがこんなにおもしろいとは思いませんでした。ゴルフも随分打ち込みましたが……

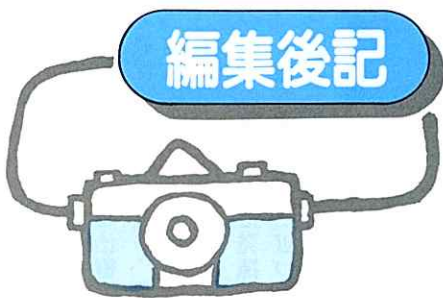
楽しい2年間をありがとうございました。



富津海岸にて

## ティー・タイム

## 編集後記



新聞、何だそれ。活字に縁のない私が何をやるのだろうか。不安で突入した委員会、はたして何ができたのやら。

(長尾)

何故か今年の新聞委員になつてしま、原稿を書くこととはほど遠い存在の私は、戸惑うことばかりです。ただ無事発行できることを願って……

(山口「は」)

又今日もワープロ打ちが待っている。次々送られてくる原稿に目を通して……ん、いけね返血時間だ！

あ、キ・ツ・イ (刈込)

初めての編集委員会。時間の配分等分らずにパニックパニック。だけど何とか形になりまして、これもみなさんのおかげです。次回もよろしく……

(工藤)

「杞憂」今にも天が崩れ落ちてつぶされはしないかと心配する事から出た話であるが、天から40トンの橋げたが落ちるとは……

(山口「み」)

湾岸戦争が終結した。「ヒューマン」の編集戦争も終結し編集室にも平和が来た。湾岸戦争同様新聞作りも、人生の思い出のページに深く刻まれるであろう。

(岩松)

編集委員をやれば結婚できるなんて誰が言ったのやら。忙しいに遊ぶ時間もなく健全な生活の日々。お局様にはなりたくないのに……

(旭)

筆不精の私が新聞作りをしているなんておそろしきである。でも原稿が書けなきやスキー場からFAXで送れとはちょっと厳しいんじゃない編集長。

(斉藤)

